

技能	単元 資質・能力	実施時期											質的ルーブリック（判断基準）		
		1 学期	2 学期						3 学期				考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
		既習事項の復習	L 1	L 2	L 3	L 4	L 5	L 6	L 7	L 8	L 9	L 10			
話すこと	あいさつなどの定型表現を使って話することができる。	◎				◎					○	◎	基本的な定型表現を用いて話すことができる。	場面や状況に応じた適切な表現を使い分けて話することができる。	既習の定型表現を応用して、様々な状況で話することができる。
	英語を適切に発音することができる。	◎	○		○				◎	○			単語レベルで正しい発音をすることができる。	文レベルで正しいリズムやイントネーションなどの特徴を捉えて話することができる。	
	コミュニケーションを継続できる。	○		◎			○	◎					辞書などの援助があれば、コミュニケーションを継続できる。	援助がなくても、自分の知識を使ってコミュニケーションを継続できる。	
書くこと	手紙やメール等で、あいさつなどの定型表現を使って書くことができる。					◎				◎		◎	基本的な定型表現を用いて書くことができる。	場面や状況に応じた適切な表現を使い分けて書くことができる。	既習の定型表現を応用して、様々な内容について書くことができる。
	基本的な英単語を用いて、英文を書くことができる。	○	◎	◎			◎	◎			◎		義務教育段階の単語が正しく書ける。	義務教育段階の語彙・文法を用いて正しい英文を書くことができる。	
聞くこと	英語による指示を聞いて行動することができる。		○	○	○	○	○		○	○	○	○	基本的な教室英語を理解することができる。	基本的な教室英語を聞いて、適切に行動できる。	
	英単語やフレーズを、聞いて理解することができる。				◎				◎				単語を聞いて理解することができる。	文を聞いて理解することができる。	まとまった英文を聞いて理解することができる。
読むこと	英語を読んで理解することができる。			○	◎		◎			◎	◎	○	義務教育段階の英単語の意味を理解することができる。	高等学校 1 年で習得されていることが望ましい英単語や定型表現の意味を理解することができる。	まとまった英文を読んで概要や要点を理解することができる。
	正確な発音で音読することができる。	○	◎			○			○				義務教育段階の英単語を正確に発音することができる。	高等学校 1 年で習得されていることが望ましい英単語や定型表現を正確に発音することができる。	場面に応じて、聞き手に意味内容が伝わるように音読することができる。
主な学習活動（協議，討論，発表等）			協議	協議	協議	協議	協議発表	協議発表	協議	協議	協議	協議発表			

意欲・態度，価値観・倫理観	教科目標	考え・基礎知識 （Ideas）	つながり （Connections）	応用・ひろがり （Extensions）
立場や考え方の違う人々を理解するとともに、相手を尊重しながら協同的に課題解決をすることができる。（E S D）	英語の学習や実際の使用を通して、多様な意見や考えを受け止め、総合的・批判的に思考できる力を育成する。	・ペアやグループでの活動に参加できる。 ・自分の考えを、英語で伝えようとする。	・ペアやグループで協力して課題を解決できる。	・多面的に物事を捉え、新たな価値創造に向けて、コミュニケーションすることができる。